

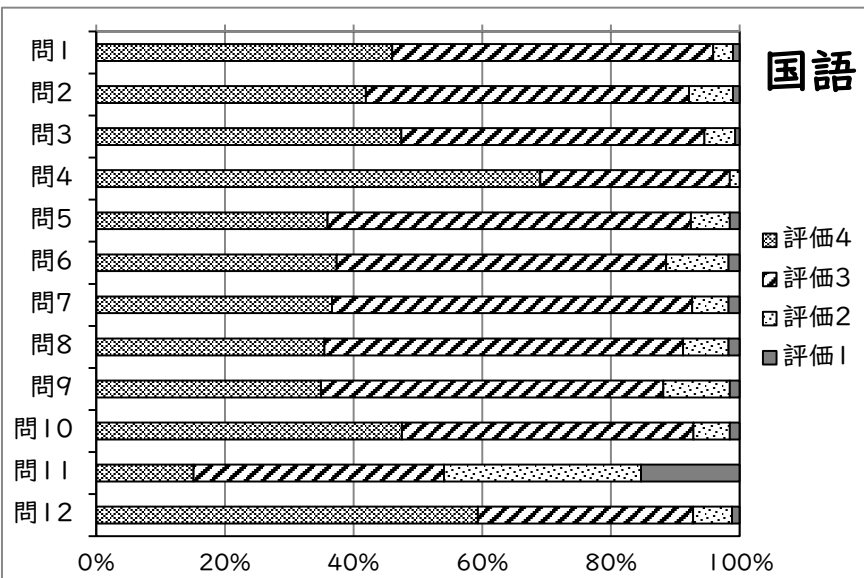
令和2年度 第2回生徒による授業評価結果について(3学年)

立春の候、保護者の皆さまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

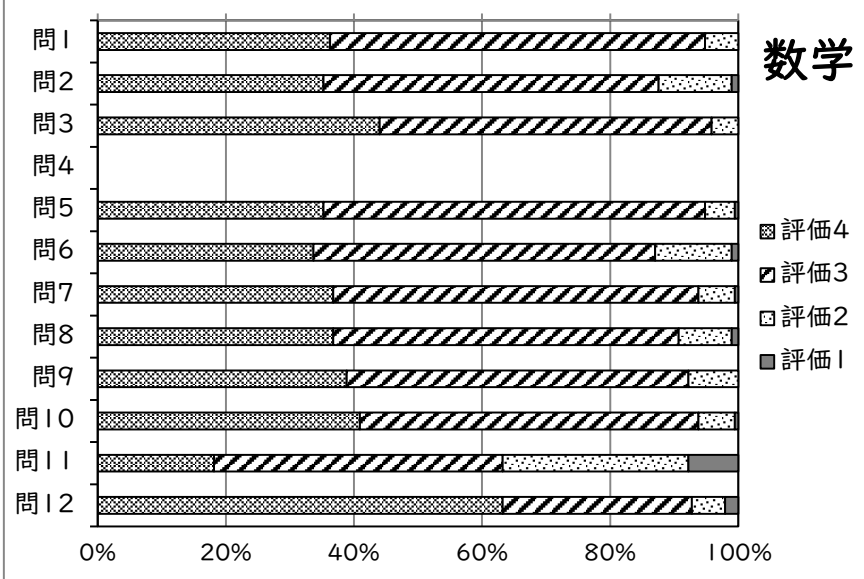
本校では、①「インクルーシブ教育の研究・実践～TT制度による支援の充実～」、②「ICT機器の効果的な活用に関する研究・実践」の2つをテーマに、学校全体で授業改善に取り組んでおります。このたび12月に実施した「第2回 生徒による授業評価」について学年ごとに集計・分析しましたので、お知らせいたします。この授業評価を通じて、各教科・科目等の課題を学校全体で把握し、その改善に向けて研究授業や校内研修等を実施することにより、一層の組織的な授業改善に取り組んでまいります。また、生徒自らが評価者として学習を振り返り、自ら改善する取組みを期待しております。

「生徒による授業評価」は、学校にとって重要な授業改善のヒントです。本校は一層魅力ある授業を行うために、ご家庭との連携を深め、ご協力をいただきながら、生徒一人ひとりが充実した高校生活を送れるように努めてまいります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

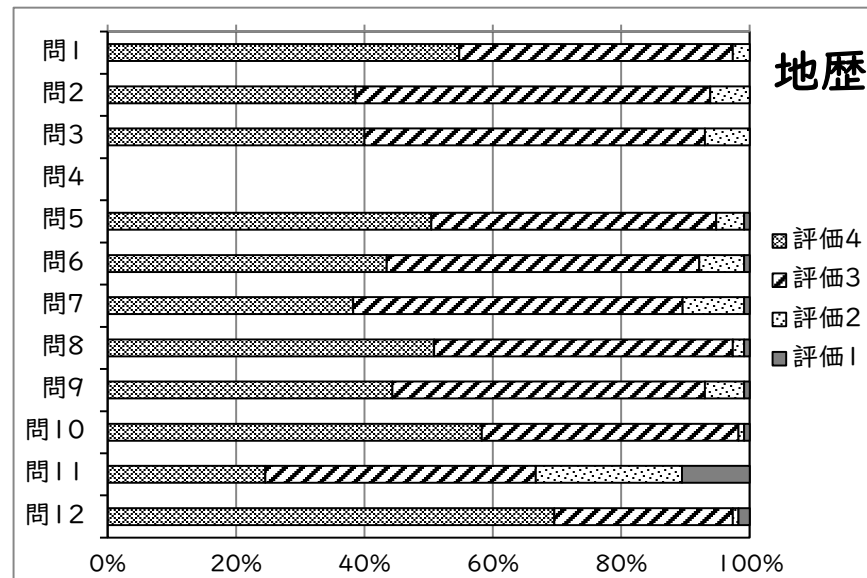
<p>○質問項目</p> <p>問1:毎時間の授業や単元(内容のまとまり)のはじめに学習のねらいを示したり、毎時間の授業や単元の学習のあとに学習したことを振り返ったりする機会がある。</p> <p>問2:単元(内容のまとまり)の学習の中で、他者の考えを知り、自らの考えを広げ深める機会がある。</p> <p>問3:単元(内容のまとまり)の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある。</p> <p>問4:TT(2人の先生で1つの授業をする)により、授業内容への理解が深まっている。</p> <p>問5:授業の中で身に付いたことや、できるようになったことを実感することができた。</p> <p>問6:他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた。</p> <p>問7:授業で得た知識をもとに、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた。</p> <p>問8:授業で学んだことをそれまでに学んだことと関連付けて理解することができた。</p> <p>問9:私は授業でわからないところがあつたら、先生や友人に聞いたり、自分で調べたりするなどして分ろうとする努力をしている。</p> <p>問10:私は授業に対して意欲的に取り組んでいる。</p> <p>問11:授業の予習・復習を行っている。</p> <p>問12:授業開始時間や提出物の期限をきちんと守っている。</p>	<p>○評価</p> <p>4:かなり当てはまる</p> <p>3:ほぼ当てはまる</p> <p>2:あまり当てはまらない</p> <p>1:ほとんど当てはまらない</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------



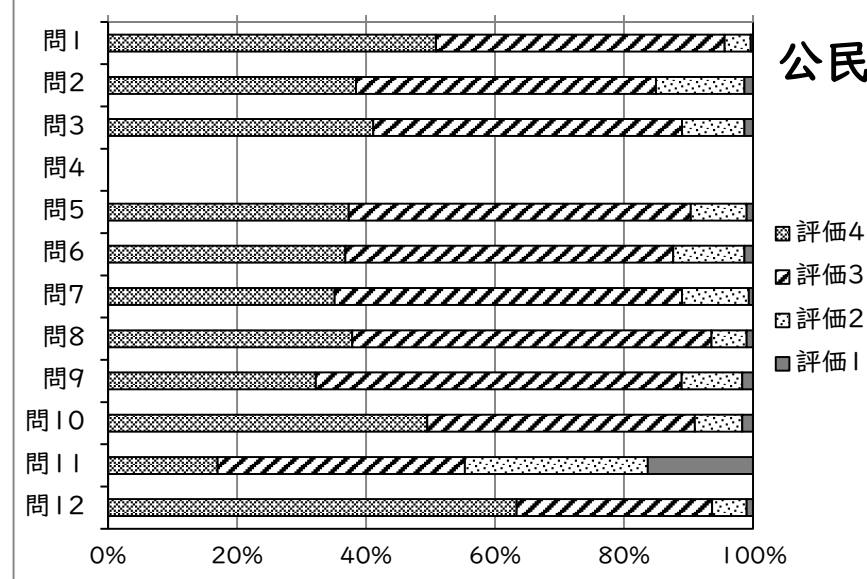
今年度は感染対策の観点から授業での活動の幅も制限されたが、その分ICT教材の有効活用やオンライン授業のシステムを活用した展開を導入した。その結果授業の振り返りや他者の考えを知る機会が増えたと回答する生徒が多かった。またTTの付く授業に関しては、質問対応等、学びが深まったと感じる生徒が多く、一定の成果があつたと判断できる。授業の予習復習をしない生徒の割合は前回同様多いので、自宅での学習習慣確立に向けた課題の工夫が必要である。



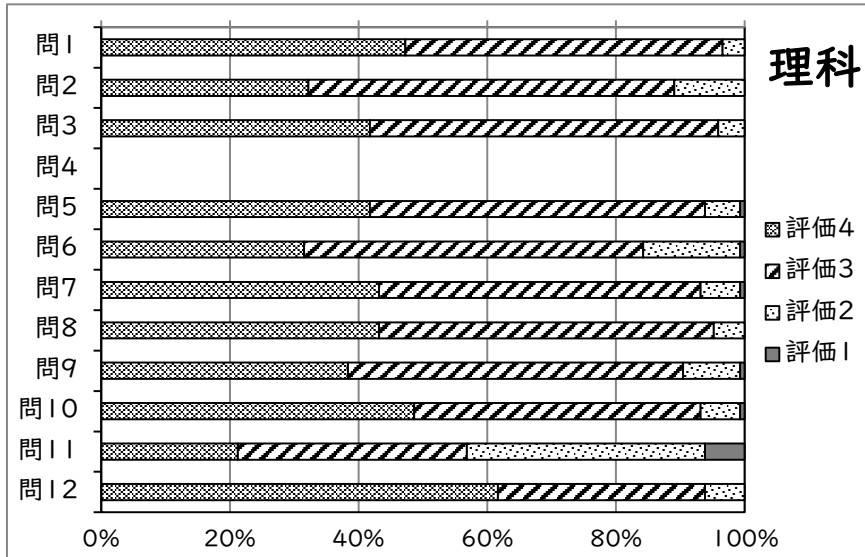
第1回の結果と同様、概ね肯定的な結果となっている。3年生のこの時期ではほとんどの科目で演習を中心に授業が展開されるので、生徒が主体的に問題に取り組む場面が多くあつたことがこの結果につながつたと考えられる。



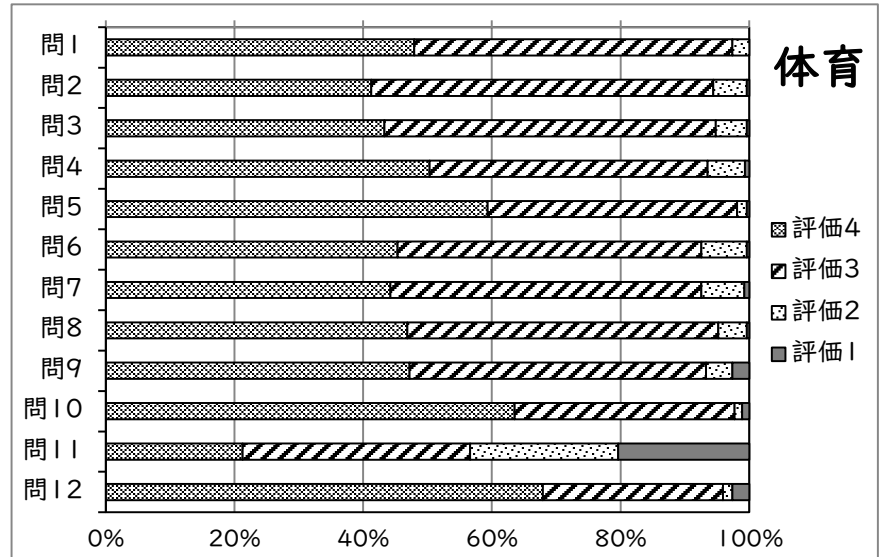
第1回目と同様に、授業に対する生徒の意欲的な姿勢が数値に反映されていると理解できる。課題であつた問3から問7については、前回とほぼ同じ数値となっている。コロナ禍において積極的なグループワークの実施が難しかったものの、ICT機器の利用などを通して、課題の改善を今後も検討していく。



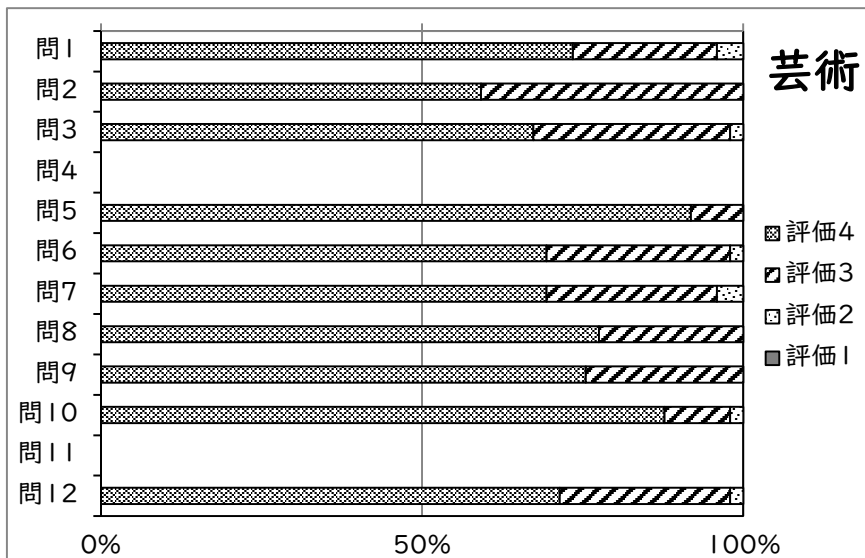
問11以外の項目で全体の8割から9割以上の肯定的な評価を得ることができた。また、問11に関しても、第1回目よりも高評価をつける生徒の割合が増えた。今後も引き続き充実した学習が行えるよう、現代社会の諸課題について自分の考えや課題意識を深める機会を増やし、学習



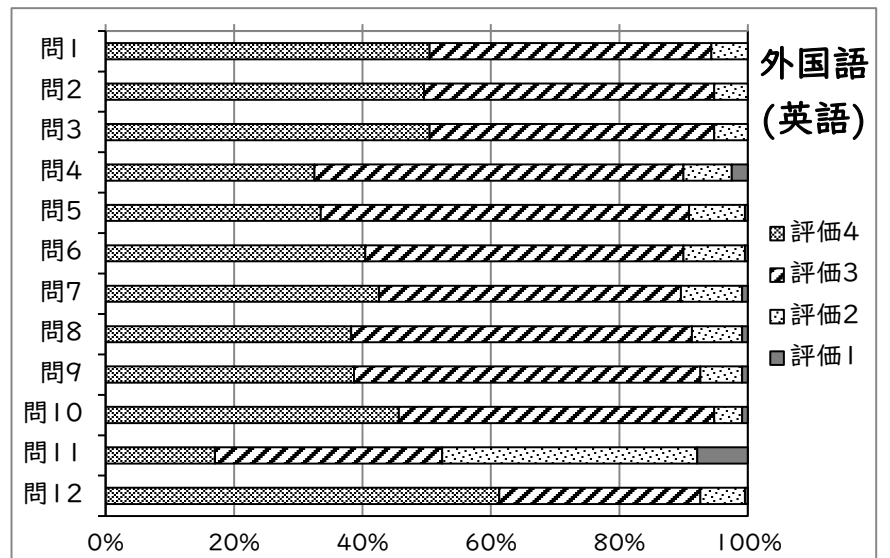
第1回に引き続き、問11以外の項目で全体の8割から9割以上の良い評価を得ることができている。問11は第1回よりさらに評価が下がっており、進路先が決まった生徒を中心に授業の予習・復習を行わなくなった生徒が増えてしまったと思われる。今後も生徒が主体的に学べる授



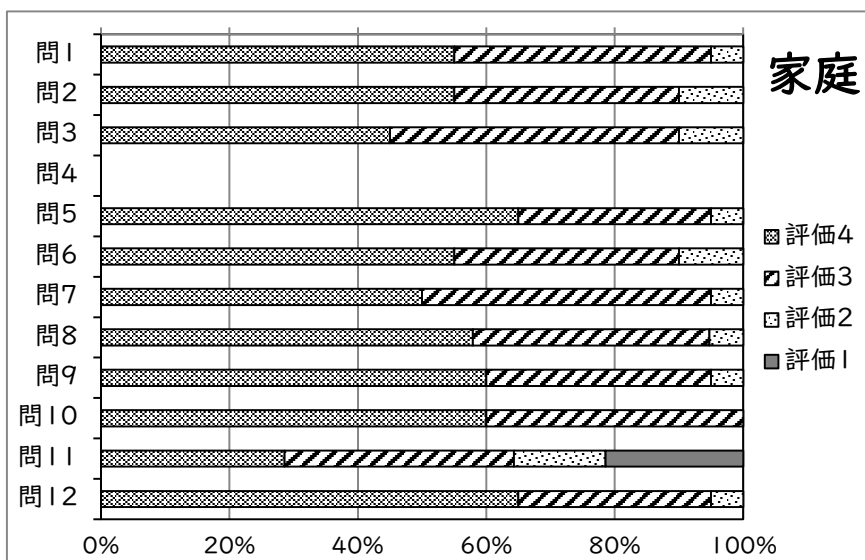
問11を除いたすべての問で、9割以上の生徒が良い評価を選んでおり、充実した学習が行えていたことが分かる。どの種目も生徒どうしコミュニケーションを取りながら協力して安全に行うことができた。卒業後も自ら運動の機会をつくり、生涯スポーツにつなげてほしい。



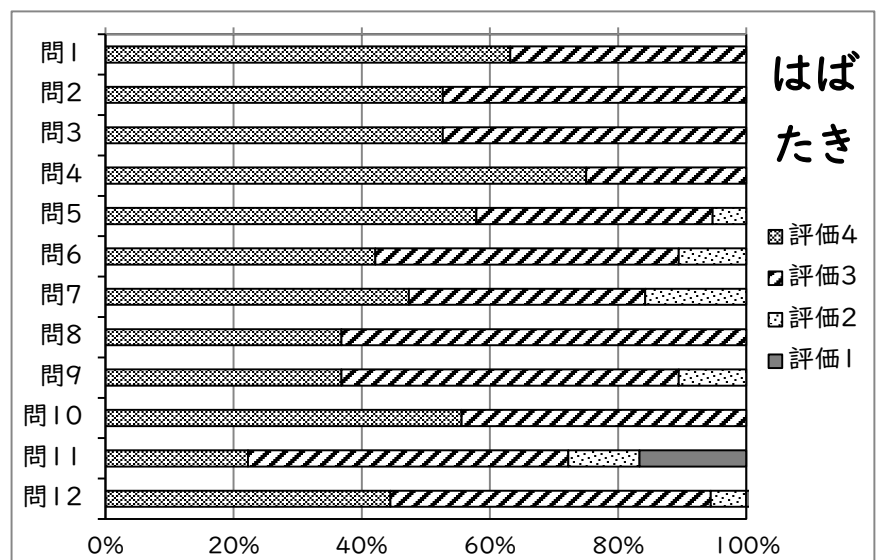
評価4の割合が非常に高く、良好である。生徒個々にとって取り組みやすい授業内容であることが伺える。さらに指導内容がよく理解された上で、授業に参加している姿勢を伺うことができる。作品の完成度を高め、作品完成の喜びを感じる授業に概ねなっている。更に共感するための鑑賞能力やコミュニケーション能力を高めて欲しい。



提出物の期限が守られ、意欲的に取り組む姿勢を保つことが出来ていることが伺える。学んだことを活かし、課題に対して意見を述べたり、他者の様々な考えに触れる機会を今後も設けていきたい。また、自宅学習の促進のため、Googleクラスの活用を継続していく。



個々の作品を上げる実習が中心になったため、自分の考えをまとめたり、他者の考えを知る機会が減ってしまった。問9のわからないところがあったら、先生や友人に聞いたり、調べたりすと回答した生徒が増えているのは、問題解決力が身についたからだと思える。



全体的に意欲的に取り組んでいることが伺える。教員2名で授業を行うことで、授業内容の理解がより深まったと考える。今後も他者との関わりを通して学び合う活動を取り入れ、社会接続のために必要な社会的マナーやコミュニケーション方法を学習する授業を行っていく。